

鍼灸おかやま

メールマガジン

平成29年11月23日【210号】

■発行:(公社)岡山県鍼灸師会
広報部 編集委員会

■発行所:〒700-0901

岡山市北区本町5-20
高島屋東館3F

TEL/FAX 086-224-2721

■会長:内田輝和 編集者:小原陸夫

平成29年度(公社)日本鍼灸師会 スポーツ鍼灸トレーナー研修会の報告

報告者:(公社)岡山県鍼灸師会副会長 松浦浩市

平成29年11月3日(金)~5日(日)の3日間、「hakuju hall」東京都渋谷区富ヶ谷1-37-5で開催された平成29年度(公社)日本鍼灸師会スポーツ鍼灸トレーナー研修会に参加したので報告する。

東京オリンピック、パラリンピックまであと3年となり、世界のアスリートに対して「日本のおもてなし鍼灸マッサージ」を選手村で行うことがほぼ決定した。スポーツ鍼灸トレーナーの専門知識を学ぶため、全国から100名近くの受講者が集い、1単位90分を10単位をこなす3日間集中講座が行われた。

本研修会の目的は鍼灸師がスポーツトレーナーとして各競技団体・関係者と協調し、地域をはじめ国際大会出場選手等の医・科学サポートのできる人材を育成するとともに、スポーツ現場等において多職種医療連携を図ることにより医療人としての資格向上することである。

▶ 現在東京オリンピックパラリンピックに向け以下の4団体が協力して協議に臨んでいる。

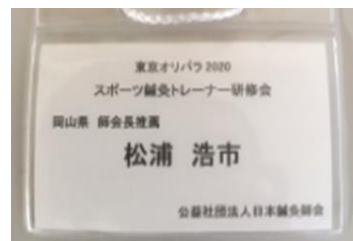
1. 全鍼師会
2. 日鍼会
3. 全日学
4. 全国学校協会

▶ オリンピックのサポートについては3つの取り組みが必要。

1. 国内選手の競技力向上
2. 世界の選手に対するおもてなし
3. ホスト国としての立場、貢献

▶ オリンピックにおける理学療法サービスは、本でいう理学療法とは異なり、フィジオルーム(あらゆる内容の療法が混在している)という事であり鍼灸もその中に含まれるのである。

《研修会名札》



《研修会風景》



【講習会内容】

- ・第1講：サポートスタッフの視点からアンチ・ドーピング活動のための環境づくりを考える
(公財)日本アンチ・ドーピング機構
教育・国際部 教育情報グループアシスタントマネージャー 鈴木 智弓先生
- ・第2講：医療連携とスポーツ医学
慶應義塾大学医学部神経内科 医学博士 鳥海春樹先生
- ・第3講：文化の違いと国際人としてのマナー&大人でも遅くない英単語習得術
日鍼会 東京オリパラ委員会委員 藤林初枝先生
- ・第4講：競技会場でのコンディショニング～鍼灸治療に求められる安全と安心～
全日本鍼灸学会常務理事スポーツ鍼灸委員会委員長 医学博士 古屋英治先生
- ・第5講：ワークショップ① 病態把握からの対処法 (グループディスカッション)
- ・第6講：医療連携の実践とその意義
埼玉医科大学東洋医学科 医学博士 山口 智先生
- ・第7講：日本のトレーナー
日本鍼灸理療専門学校 講師 溝口秀雪先生
- ・第8講：障害者スポーツの現状と課題—ブラインドパラスポーツを中心として
筑波大学人間総合科学研究科スポーツ医学専攻・筑波大学理療科教員養成施設
宮本俊和先生
- ・第9講：東京オリンピック・パラリンピック競技大会における理学療法サービス
札幌医科大学保健医療学部理学療法学科科長理学療法第2講座
教授 片寄正樹先生
- ・第10講：ワークショップ・グループディスカッション

【一部内容】

東京オリンピックにおいては9万人のボランティアを必要とし、医療ボランティアとして800人、今まで行われてきたオリンピック、パラリンピックすべての国がそうしてきた。ただしウェアと昼食については支給する方向で検討中とのこと。

参加していただく為の条件としては、国が認めるそれなりの資格を有すること、多職種との連携となること、その中で理学療法サービスは狭義のPhysiotherapyに加え、マッサージ、鍼治療、徒手療法、アスレティックトレーニングなど昨今のアスリートのコンディショニングに活用される全てのモダリティ (modality手段) ・手技 (physical Therapies) を含めたサービスとされる。

医療機関と同じように医師の指示の下での活動になるであろうこと。しかがって医師が、お灸が必要と認めれば行うことになると思われる。組織委員会としても日本の文化は大事にしてゆく方針で、それはいいとか悪いとかを決めてしまうつもりはないとのこと。

また選手村に加えハイパフォーマンスセンターでも医療ボランティアコーナーを設けたり、地域ボランティアも募集する。

この度はオリパラだけでなく鍼灸の新しい研究データについても報告が行われた。3日間という非常に長い講習会であったがとても充実したいい内容だった。非常に興味深い内容であり改めて報告したい。(公社)岡山県鍼灸師会会長推薦で参加できたことを光栄に思う。

会員の方で「鍼灸おかやまメールマガジン」の配信を受けたい方は、(公社)岡山県鍼灸師会メールマガジン担当(shinkyuu_okayama@yahoo.co.jp)までアドレス送信して下さい。受信後配信いたします。

また、アドレスの変更、解除の場合もご連絡ください。